



九大フィルの初代ミュージック・アドバイザーに鈴木優人氏が就任

概要

九州大学の公認課外活動団体サークルである九大フィルハーモニー・オーケストラ（以下「九大フィル」）は、このたび、バッハ・コレギウム・ジャパンのチェンバリストならびにオルガニストで横浜シンフォニエッタの首席指揮者でもある鈴木 優人（すずき まさと）氏をミュージック・アドバイザーに迎えることとなりました。就任期間は 2014 年 1 月から同オーケストラの 110 周年にあたる 2019 年度までの 6 年間の予定です。

九大フィルは既に 100 年を越す歴史を有していますが、ミュージック・アドバイザーを置くのは初めてのこととなります。若く才能豊かな鈴木氏のリーダーシップによって九大フィルの活動のみならず、伊都キャンパスを拠点とした、学生主体の新しい文化発信、文化交流の拡大と発展が期待されます。

背景

九大フィルは、九州大学の前身である京都帝国大学福岡医科大学の精神病学教室の初代教授であった榎保三郎博士によって 1909 年に創立されており、現在我が国で活動を行っているオーケストラの中で最も長い歴史を有する団体の一つです。第二次世界大戦で一時期活動を中断しましたが、石丸寛氏、荒谷俊治氏、堤俊作氏ら第一線の指揮者による指導のもと、九州交響楽団が本格的職業オーケストラとして活動を開始するまでの戦前・戦後の長い年月にわたって、福岡の音楽文化を先導する中心的役割を担ってきました。現在では、西日本を代表する大学学生オーケストラの一つとして、年 2 回の定期演奏会の開催を基盤として、年間を通じて活発な活動を行っています。1959 年に西日本文化賞を、2009 年には福岡市民文化活動功労賞を受賞しています。

一方、九州大学は福岡市西部の伊都キャンパスへの移転・整備を進めており、新しい学術研究、文化創造の拠点としての学術研究都市の創造を目指しています。

内容

九大フィルは、荒谷俊治氏（元日本指揮者協会会長）、故堤俊作氏に続く新しい指導者として、鈴木優人氏を 2014 年から 2019 年までの 6 年間にわたる初代ミュージック・アドバイザーとして迎え、年 1 回以上の演奏会の指揮を鈴木氏に委ねるとともに、鈴木氏の継続的かつ系統的な指導の下で、音楽演奏技術の向上のみならず新しいレパートリーの拡大と、整備が進められている伊都キャンパスを拠点とした新たな活動の展開をはかり、文化創造とその発信基地である総合大学の社会的役割の一端を担っていきます。

鈴木氏は 1981 年にオランダ・デンハーグで生まれ、東京芸術大学作曲科を経て、同大学院古楽科を修了し、オランダ・ハーグ王立音楽院修士課程においてオルガニストのヨス・ファン・デア・コーイ氏の下で研鑽を積み、オルガン科を主席で、また同時に即興演奏科も最高榮譽賞でもって修了されました。さらに、アムステルダム音楽院では、ボブ・ファン・アスペレン氏にチェンバロ演奏を師事しました。現在、世界有数の古楽演奏団体であるバッハ・コレギウム・ジャパンのチェンバリストならびにオルガニストであるとともに、気鋭の若手指揮者、作曲家、演出家としても多彩な活動を行っており、横浜シンフォニエッタの首席指揮者を務めています。オランダに在住し、我が国のみならず欧米でも活躍の場を広げています。

効果

鈴木氏は、古楽から現代音楽までの様々なジャンルの音楽や芸術に関して造詣が深いばかりでなく、その背景である社会文化に関する幅広い知識と深い見識を有しています。年齢も 32 歳と若く、新しい感性でもってストレートに学生に刺激を与えると同時に、目標に向かった的確な指導によって、学生の育成のみならず社会的にも意義ある文化活動への発展に寄与することが期待されます。特に、鈴木氏は宗教音楽や合唱音楽、舞台芸術全般への造詣が深く、学内の他の団体や活動との共演等を通してオーケ

ストラだけでなく総合的な文化活動への発展も期待されます。また、鈴木氏の海外経験や国際感覚を生かした、新たな国際的文化交流活動への展開の可能性も高まると考えます。

本学では、椎木講堂整備（伊都キャンパス、平成 26 年 2 月竣工予定）など、社会に開かれた新しい施設の整備を進めており、これらの施設の新機能を有効に使った教育研究を通し、新たな文化・教育活動の可能性が期待されます。鈴木氏による指導の下、九大フィルの活動もその一端を担うことが期待されます。

■今後の展開

毎回の演奏会や、年間を通しての活動において、新たなレパートリーや企画への挑戦を重ね、学生による音楽文化活動の向上と課外活動による学生教育の充実を図っていきます。

九州大学は、基幹総合大学として、人社系、理工系、生命系等広範な領域に加えて特徴ある芸術工学研究院を擁しており、社会文化分野の多くの研究者が在籍しています。鈴木氏もこれらの研究者との交流と新たな教育研究の可能性に興味と期待を抱いており、課外活動のみに限定されずに広く研究教育への関わりも追求していきたい方針です。

なお、ミュージック・アドバイザー就任後、初めてとなる鈴木氏の指揮による演奏会（第 192 回定期演奏会）は、平成 26 年 6 月 24 日（火）19 時よりアクロス福岡シンフォニー・ホール（福岡市中央区）において開催予定です。



鈴木優人氏

※参考 URL

九大フィルハーモニー・オーケストラ Web サイト：<http://www.kyudaiphil.net/>
鈴木優人氏 Web サイト：<http://suzukimasato.com/>

【お問い合わせ】

九州大学大学院 工学研究院教授
九大フィルハーモニー・オーケストラ顧問
松村 晶（まつむら しょう）
電話/FAX：092-802-3486
Mail：syo@nucl.kyushu-u.ac.jp